

平成27年度 第4回企画広報委員会の開催

第4回企画広報委員会を平成27年11月11日(水)、協会会議室で開催した。

1. 議題

- (1) ホームページのリニューアルについて
 - ・トップページのデザイン(案)について
 - ・サイトマップについては資料のとおりだと次のページが表示しづらいので相談しながら作り直す。
 - ・次回委員会に最終版の紙ベース資料を出してもらいよければ作業に取り掛かる。
 - ・作業は事務局とアドグロウで相談しながら進めるが、途中経過をアドグロウのサイトの中から確認できるようにするので意見があれば連絡をする。
- (2) 「えひめの産廃」第11号(11月号)企画編集について
 - ・表表紙、裏表紙の写真を決定
 - ・目次の平成27年度顧問・行政懇談会の開催を協会ニュースの最後にする。
 - ・P.10の安全衛生管理研修の講師名の訂正。
 - ・行政ニュース「冬季の省エネルギー対策について」P.13~15横向きにする。

(3) 来年度の表紙について

- ・表表紙 えひめ国体競技施設の写真を5枚ほど選び重ね合わせて掲載する。

写真の下に競技しているみきゃんを掲載。

新年号 愛媛県武道館の写真

中央には鬼瓦の写真を掲載。

競技しているみきゃん(柔道・剣道・スポーツチャンバラ)

愛媛県等に写真を確認、いいのなければ撮影に行く。(矢野専務)

5月号 久万高原町ラグビー場

- ・裏表紙 四国八十八カ所霊場

新年号 44番札所 大寶寺

5月号 45番札所 岩屋寺

(4) その他

①次回委員会の開催日について

- ・第12号(新年号)平成28年1月13日(水)

- ・編集後記・・・全員 原稿締切12月末

上記の内容について協議し、「えひめの産廃」第11号(11月号)を11月末に発行した。

平成27年度 第4回総務委員会の開催

第4回総務委員会を平成27年12月11日(金)、協会会議室で開催した。議題及び協議結果は以下のとおりとなった。

1. 議 題

(1) 今後の三役体制について

10月22日、本田会長、白石八幡浜地区会長、中畑宇和島地区会長で相談した結果、中畑地区会長を副会長候補とすることとなった。事務局にて役員選考基準の内規変更案を作成、承認された。

本日の理事会で平成28年1月1日より中畑理事を副会長に選任することを提案することが決定した。

(2) その他

優良産業廃棄物処理業者支援（育成）補助金の見直し検討（案）についての協

会意見等説明した。

追加要望事項として2件の意見があった。

- ・検査費用の補助
- ・廃車にする場合の車両の入替（購入）費用の補助

その他要望があれば出してほしい。

四国経済産業局産業部消費税転嫁対策室の来所について説明があった。

2. 報告事項

(1) 事務局次長の採用について

12月1日より、丸子暢士事務局次長を採用

平成27年度 第5回理事・監事合同会議の開催

第5回理事・監事合同会議を平成27年12月11日(金)、協会会議室で開催した。議題及び協議結果は以下のとおりとなった。

1. 議 題

(1) 総務委員会報告について

①今後の三役体制について

中畑宇和島地区会長を28年1月から副会長に就任すること及び役員選考基準(内規変更案)が説明され、満場一致で承認された。

②その他

優良産業廃棄物処理業者支援(育成)補助金の見直し検討(案)についての協会意見等説明した。

追加要望事項として2件の意見があった。

・検査費用の補助

・廃車にする場合の車両の入替(購入)費用の補助

以上を加えて県に検討していただくことになった。

(3) 企画広報委員会報告について

ホームページのリニューアルについて大森委員長より概要の説明があった。

当理事会で会員名簿・役員名簿・定款

等どこまでを載せるか検討したところ、定款、会員名簿まで載せ、役員名簿は掲載しないこととなった。

細かいところは企画広報委員会に任せることとなった。

(4) 新規会員加入及び退会の承認について

賛助会員1社の退会が承認された。

(5) 第4回定期総会の開催日程について

顧問の都合を確認し、5月25日(水)、5月30日(月)のどちらかでお願ひしたい。

2. 報告事項について

(1) 平成27年度県外視察研修結果について

(2) 四国八十八か所遍路道清掃活動事業について

11月14日開催予定の清掃活動が雨天中止となり、日程が平成28年1月21日(木)に変更となったので、事務局から各地区会長・青年部会長へ連絡した。

参加者名簿提出期間が12月25日迄であるが、ふるって参加願ひたい。

(3) 新年名刺広告について

(4) 全産連理事会、委員会等資料

(5) その他

なし。

平成27年度 優良産業廃棄物処理業者育成研修の開催

愛媛県の委託事業である優良産業廃棄物処理業者育成研修会を、専門の講師を招き産業廃棄物処理業者を対象に、下記日程で開催した。

○安全衛生管理研修課程

開催日 11月5日(木)
開催場所 リジェール松山
受講者数 44名



研修内容

- ①開講挨拶
- ②求められる安全衛生への取組
－労働安全衛生法の改正と最近の動向－
(講師 株環境戦略研究所 井上 求氏)
- ③安全衛生管理リーダー研修
(講師 中央労働災害防止協会 杖原 安昭氏)



平成27年度 産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会の開催

廃棄物処理法に規定された産業廃棄物処理業の許可申請等に必要の専門的知識・技能の修得のため、公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センターが毎年実施している講習会が松山市のリジェール松山で開催された。

○産業廃棄物の処分課程 (新規)

開催日 平成27年11月17日(火)～20日(水)
受講者数 38名 (同時受講25名)

○特別管理産業廃棄物の収集・運搬課程 (新規)

開催日 平成27年12月8日(火)～10日(木)
受講者数 31名



平成27年度 県外施設視察研修

平成27年度の県外施設視察研修は、昨年度に引き続き、九州で、平成27年11月25日(水)及び26日(木)の2日間実施しました。

視察先及び視察概要は以下のとおりでした。

1 北九州エコタウン (11月25日 13:30~16:00)

(1)麻生鉱山(株)エコノベイト響

医療廃棄物を焼却せず、高周波滅菌によって金属、ガラス、可燃物に分別リサイクルを実施している。

麻生グループの病院のほか、北九州、山口等の医療機関から感染性医療廃棄物等を受入れ処理しており、リサイクル製品については、麻生セメント等関連企業で使用されています。

(2)株)エコウッド

廃木材と廃プラを粉砕、混合、溶融成

形する、木材とプラスチックの再生複合材生産ラインを見学しました。

屋外のウッドデッキやベンチ等に活用した場合、天然木材より耐久性に優れており、北九州エコタウンセンターのベンチに使用されています。

ただし、高温に弱いため、家等の建築資材には利用されないとのこと。

(3)福岡大学資源循環環境制御システム研究所

最終処分場の安定化研究や、メタン発酵等の実証研究がおこなわれている。

残念ながら、研究生の就職活動時期であるため、教官他研究員が不在のため事務方から説明を受けました。

最終処分場の早期安定化に関しては、国内トップの研究が進められております。



2 (株)Green prop (11月26日 9:30~11:00)

川添社長は不在でしたが、専務ほか多数の職員に迎えられて研修を受けさせて頂きました。

(1)会社概要

昭和60年7月創業 (株)筑紫環境保全センター設立

(2)社名変更等

創業30年(平成25年7月)を迎えて、全社員から今後の事業の方向性等の意見を聞き、社名及び代表者変更したとのこと

「持続可能な未来のために For Sustainable Tomorrows」

(3)事業内容

- ・産業廃棄物及び一般廃棄物の収集運搬、中間処理
- 特に焼却灰に特化した事業については

九州トップクラス

- ・産業廃棄物のワンストップサービス

全国的なネットワークを活用して、適切な処理を提供

いくつかの事例を基に説明していただきました。

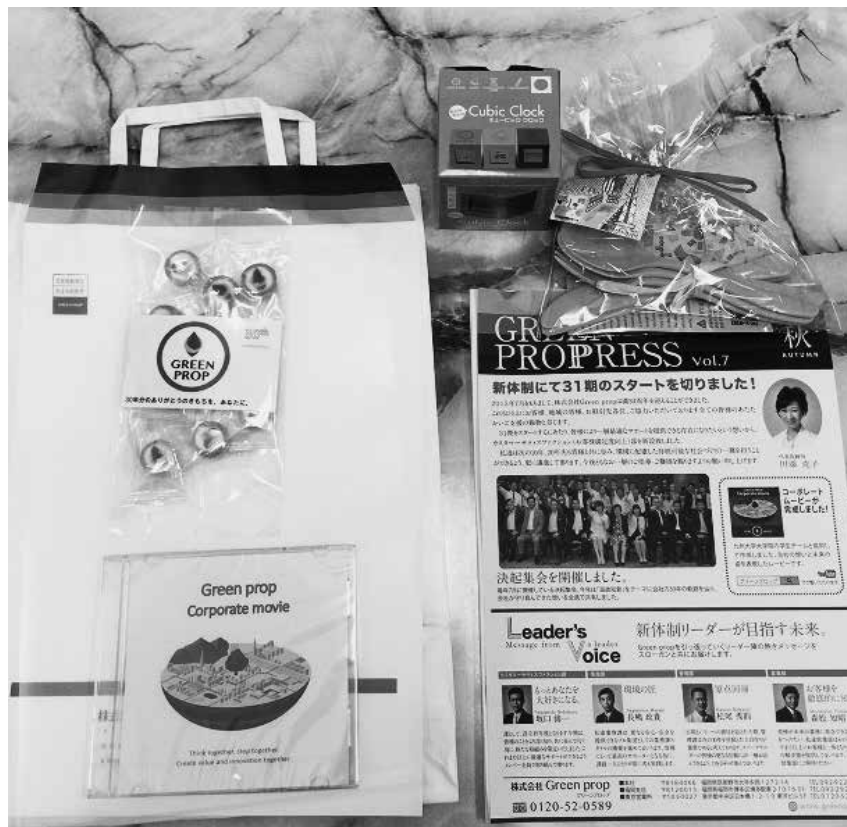
- ・グループ企業(株)ATGREEN

カーボンマネージメント、地域資源エネルギーモデル創出事業、グローバルマネージメント

- ・Sustaina green(株)

環境配慮型素材を活用した製品企画等
中国企業との合弁会社 竹と生分解性プラスチックで作った竹製品

注) 国内では、竹製品を作っても高額になり、竹の需要も少ない





3 その他

11月25日は雨のため、世界遺産登録「官
営八幡製鉄所 関連」の見学ができません
でしたが、夜は、中洲の「華水鳥」で

名物の水炊きを食べながら研修参加者の
親交を深めることができました。